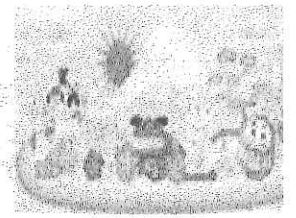


あけましておめでとう



令和2年度学校だより 第10号

令和3年1月5日

高島市立本庄小学校 (文責 水江)

あけましておめでとうございます 本年もよろしく願いいたします



＜ 11月18日『ぐるぐるリレー』より 今年も、全校生みんなの元気と笑顔がはじける1年に ＞

あけまして、おめでとうございます。ご家族の皆様には、どのように新年をお迎えでしょうか。さぞかしやかなお正月をお健やかに迎えの事と衷心よりお慶び申し上げます。本年も、本校の教育活動に格段の理解とご協力をたまわりますよう、よろしく願いいたします。

さて、令和3年の幕が開くと同時に学年の締めくくりとなる3学期が始まりました。本日の始業式では、年並びに3学期の目標を、放送で全校児童に伝えましたので、その一部を紹介させていただきます。

～ 一部省略 ～ 充実した3学期、2021年にするために、頑張っしてほしいことを3点お話しします。

1つ目は、「1年の計は元旦に有り」です。1年の計の「計」という言葉は、漢字で書くと計画の「計」という字です。つまり、元旦(1月1日)に、1年の目標を決め、その目標を達成するための計画を立てなさい、という意味です。何事もはじめが肝心です。最初に何も決めないで過ごしてしまうと、何もできないままに1年(3学期)が終わってしまいます。1月1日はもう終わってしまいましたが、みなさんは、目標や計画を立てましたか。まだだという人は、今からでも遅くありませんので、1年間と3学期の目標と計画をしっかりと立てましょう。目標だけだと、日々何をしたら良いのか分かりませんので、結局、その目標は達成できません。毎月あるいは毎週、毎日、何をするのか計画を立てることが肝心です。是非、目標だけでなく計画までしっかり立ててください。 ～ 一部省略 ～

次に二つ目は、「今年の干支の牛のように、一歩ずつ前へ進もう。」です。干支の中に、どうして牛が入っているのでしょうか。牛は、古くから農作業や物の輸送手段として人間を助けてくれた貴重な動物で、人々は牛をたいへん大切にしていました。その牛は、どんなに重い荷物を背負っても、どんなにぬかるんだ泥の中であっても、力強く歩みを止めることはありません。私たち人間も、どんな苦しい状況の中でも一歩一歩前進する、そんな1年にしたいという願いが込められているのです。昨年から引き続いて今年も厳しい年になると思いますが、どんな時でも、簡単にあきらめてしまったり、できないことを周りのせいにしてしまったりすることなく、毎日毎日努力を繰り返し、目標に向かって一歩一歩前進していきましょう。

最後に三つ目は、「あらゆるものへの感謝や優しさを、言葉や行動であらわそう。」です。昨年、日本だけでなく世界中の人々が、「みんなが協力し合い、支え合うことが、いかに大切か」を、身をもって痛感しました。今こうしてお話をしている間にも、大切な命を助けるために、夜も寝ずに懸命に働いてくださっている人々が無数にいます。病院だけでなく、いろんな所で、いろんな人々が、誰かのために懸命に力を尽くしています。人は、人のためにこそ一生懸命になれるのです。そんな人に対する優しさを、私たちも持ちたいものです。また、人の優しさに対する感謝の気持ちを持ちたいものです。「ありがとう」の言葉だけでなく、行動で示したいものです。自分から進んで誰かのためになることをしましょう。周りの人の気持ちを考えて行動しましょう。そして、いつでも「ありがとう」の気持ちを忘れずに、行動しましょう。また、そんな優しさや感謝の目は、自然環境にも向けてください。私たちは、食べ物や空気、水はもちろんのこと、あらゆる物を自然の恵みからいただいています。

裏面に続きます

～ 一部省略 ～ 自然環境が悪くなってしまうように、私たち一人一人ができることをしましょう。「物を大切にする。」「無駄遣いをしない。」「ゴミを減らす。」「水を出しっ放しにしない。」
 どれも些細なことですが、みんなが実行すれば大きな力になります。あらゆる物を与えてくれる地球に、感謝と優しさの気持ちを持って、行動しましょう。 ～ 以下省略 ～

新型コロナが流行して以降、これまで当たり前であったものがそうではなくなり、我々の価値観や行動様を大きく見直さざるを得ないような状況になりました。この様な状況だからこそ、1年の計を元旦に立て、しっかり前を見据えて、牛歩の如く一步一步着実に前に進んでいかなくてははいけません。そこでは、実行力や耐力、計画性や独創性が問われます。一方で、人と人との結びつきもさらに重要性を帯びてくることとなりました。人の心に思いを致し、優しさと感謝の気持ちで支え合っていくとする心情と行動力を培っていくことが肝要です。本校では、今年、これらのことに特に重点を置き、様々な場面で指導機会を設けていこうと想っています。今後ともご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

2学期保護者アンケートへのご協力 ありがとうございます

12月上旬に2学期の保護者アンケートを実施いたしました。保護者の皆様には、お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。前号の児童アンケートに引き続き、集計結果をお知らせいたします

【令和2年度 2学期保護者アンケート集計結果】

◇ 学校の取組について < A(できている) B(まあできている) C(あまりできていない) D(できていない) >

項 目	A	B	C	D
① 新型コロナウイルスに関わって、臨時休業中や学校再開後の対応や取組は、先を見通した適切なものでしたか。	28	27	3	0
② 学校からのお便りや連絡は、学校やお子さんの様子等を適切に、わかりやすく伝えてありますか。	32	26	1	0
③ お子さんは、学校の授業が分かりやすい、楽しいと言っていますか。	30	29	0	0
④ お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。	41	16	2	0
⑤ 学校は、お子さんのことについて相談しやすい体制（雰囲気）ができていますか。	35	22	2	0
⑥ 学校は、お子さんの心身の健康や安全に配慮し、適切に対応していますか。	36	22	1	0
⑦ お子さんには、学校で一緒に遊んだり、話したりできる友だちがいますか。	43	15	1	0

◇ 家庭での様子について

⑧ お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムが整っていますか。	21	34	2	2
⑨ 学校からのお便りやお知らせ文書等は、よく読んでおられますか。	24	25	10	0
⑩ 子どもたちは、集団登校・集団下校がしっかりできていますか。	35	21	0	0
⑪ お子さんは、決まった時刻に、学年で決められた時間分、家庭学習ができていますか。	26	26	4	2
⑫ お子さんは、家庭でよく本を読んでいますか。	4	19	18	17
⑬ お子さんは、よくお手伝いができますか。	16	22	17	3
⑭ お子さんは、家族に学校での出来事や様子を話していますか。	24	27	7	1
⑮ お子さんは、家庭や地域でよくあいさつができていますか。	20	31	7	0
⑯ ご家庭では、お子さんのよいところを見つけてほめておられますか。	20	30	9	0
⑰ 家庭では、テレビを見たりゲームをする時間やルールを決めておられますか。	9	32	13	5
⑱ 地域の良さやすばらしさをお子さんと話すことがありますか。	5	21	23	10
⑲ 将来の夢や目標、ご自身の体験などを、お子さんと話すことがありますか。	13	28	16	2

上記の通り、学校の取組についてほとんどの方から好評価をいただいております。特に「学校の授業が分かりやすい、楽しいと言っている」については、全ての方がA・Bと評価してくださっており日頃の授業改善の取組が実を結びつつあると感じております。しかしながら、他の項目についてはC評価のもおられますので、今後も現状に甘んじることなく、さらに努力と工夫を重ねて参ります。

家庭での様子については、集団登下校の様子についてが好評価でした。日頃より地域の方々が見守りを続けてくださっており、折に触れ注意して下さっているおかげと、大変感謝しております。本当にありがとうございます。その他の項目については、少なからず低評価がおられます。特に読書については、例年評価が低状況が続いています。読書は、学力にとっても教養としても、また豊かな感受性を育む上でもたいへん有効ですので、今後も引き続き指導を継続していきます。他項目とも併せて、ご協力をお願いいたします。